



児童生徒が「やってみたい」「なんとかしなければ」という思いや願いを基に目標や計画を立て、様々な困難や失敗と出合ったり、迷ったりしながらも、自ら学びを調整しながら課題を解決していく。私たちは、そのような「自立した学び」への転換を目指しています。

探究的な学習を生み出す 単元づくり5つのポイント



本気になる課題設定

自分、学校全体、地域社会にとって重要な課題と出合わせ、それを基にプロジェクトを立ち上げる。



思いや願いに基づく挑戦

児童生徒の思いや願いに沿って、活動を進める。思い切った活動・挑戦を進めることができるように、教師の支援は必要最小限とする。



高い壁との出会い

活動を進めていく過程で出合う高い壁（失敗・困難）を取り除かず、意図的に出合わせ、解決に向けて試行錯誤する場を設ける。



「本物」からの学び

一流の人や本物に敬意をもって学ぶことで、児童生徒は深い学びができ、よりよい生き方を考えることにつながる。



再挑戦の場の設定

失敗を失敗のままで終わらせるのではなく、再挑戦の場を設定することで、困難や苦労を乗り越えた先に得られる達成感や満足感を味わわせ、自信をもたせる。

児童生徒にとって
充実した活動



資質・能力の
確実な育成



一人一人の資質・能力を育てるための 資質・能力の設定と系統化

育成を目指す資質・能力の設定

知識及び技能

ア 知識

イ 技能（ICT活用力）

思考力・判断力・表現力等

ウ 課題を発見する力・企画する力

エ 活動を計画・推進する力

オ 情報を収集する力

カ 整理・分析する力

キ 表現する力（プレゼンテーション力）

ク 発想する力・工夫する力

ケ 評価する力

学びに向かう力・人間性等

コ 挑戦する力・改善する力・やり遂げる力

サ 協働する力

シ 将来を設計する力

ス 英語力

第I期から第IV期に分け、系統化

	第Ⅰ期（1～2年）		第Ⅱ期（3～4年）		第Ⅲ期（5～7年）		第Ⅳ期（8～9年）	
① 知識及び技能	1年次 学校のものや人、自然に 関する知識を身に付けることである。	2年次 学校周辺のものや人、自然、社会の関心に関する知識を身に付けることである。	3年次 地域にあるもの（文化・物産）や地域の歴史に関する知識を身に付けることである。	4年次 地域に関する知識を身に付けることである。	5年次 自然現象に関する知識を身に付けることである。	6年次 地域の歴史に関する知識を身に付けることである。	7年次 地域の歴史に関する知識を身に付けることである。	8年次 地域の歴史に関する知識を身に付けることである。
② 思考力・判断力・表現力等	1年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	2年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	3年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	4年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	5年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	6年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	7年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	8年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。
③ 学びに向かう力・人間性等	1年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	2年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	3年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	4年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	5年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	6年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	7年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	8年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。
④ 英語力	1年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	2年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	3年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	4年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	5年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	6年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	7年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。	8年次 A 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 B 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。 C 自分や他者の意見や考えを整理し、自分の意見や考えを表現することである。

第1学年「がっこうをたんけんしよう ～とびだせ がっこう たんけんたい～」

「気になる」「行ってみたい」 → 学校探検

4月。入学してから2週間が経ち、これまでの学校生活を振り返る中で、学校の中に気になる場所やまだ行ったことがない場所があることが分かった。

そこで、学校を探検してみたいという思いをもち、単元を立ち上げた。

少人数のグループで思い思いに学校探検

少人数のグループで気になる場所や行ってみたい場所へ思い思いに行った。その中で、廊下を走ったり、黙って校長室に入ったりして、その都度、その場にいる先生から「どうすればよいと思う」と問われ、学校生活のルールについて学んだ。

一人一人が見付けたことを学級の友達に紹介

探検の際、各自の端末で気に入ったものを撮影していたが、児童の一人から「写真を見せたい」との声が上がった。それを受け、写真を見せて自分の発見を紹介し合った。さらに、鍵がかかっていて入れない場所があった等、困ったことを共有し、解決方法を考えて2回目以降の探検につなげた。

「先生の名前が分からない」 → 先生調べ

何度か学校探検を行い、写真を見て振り返る中で、先生の名前が分からないという困ったことが出てきた。そこで、先生を調べようと新たな課題が設定された。

先生にインタビューを行ったが、聞いた内容を忘れることがあり、メモの必要性に気づき、再度インタビューを行った。

学校マップの作成

学校探検や先生調べを通して分かったことを保護者の方に伝えたいという思いが芽生え、学校マップを作ることにした。写真を張り付けたりしてマップを完成させ、保護者の方に自分たちが発見したことを伝えた。



第6学年「吉名の祭りを復活させよう ～My・舞プロジェクト～」

地域の方の思い → 巫女舞・獅子舞の復活

修学旅行をきっかけに地域の歴史や伝統文化に興味をもった6年生が神社の方にインタビューを行った。その中で、地域の祭りで踊られていた巫女舞や獅子舞が無くなっていることを知った。

そこで、巫女舞や獅子舞を復活させて地域をにぎやかにしたいという思いをもち、単元を立ち上げた。

巫女舞・獅子舞の準備・練習

巫女舞や獅子舞の復活に向けて動き出そうとするが踊り方が分からない、獅子頭がない等の困難にぶつかった。そこで、解決の糸口となるよう本物の獅子頭を教室に置き、巫女舞や獅子舞の動画を見ることができるようにした。

獅子頭の簡単な構造に気付いた児童は長さを測り、段ボールや木材等を使って自分たちで獅子頭を作り始めた。また、動画を見ながら巫女舞や獅子舞の動きを分析し、練習を始めた。その後、獅子頭を完成させ、巫女舞も本物の衣装と道具を神社から借りて、練習を重ねていった。

神社でのリハーサル・改善

祭りの本番に向けて、神社の境内でリハーサルを行った。教室とは勝手が違い、上手く踊ることができず、また、長年舞を見てきた神社の方からこれまで気付かなかったことについて指摘を受けた。

その後、本番に向け、神社の方からいただいた指摘や自分たちの舞を見直して、改善点を考え、それを基に改善を図っていった。

地域の祭りで巫女舞・獅子舞の披露

地域の祭りで巫女舞や獅子舞を披露した。当日は多くの地域の方に舞を見ていただいた。

その後、保護者や地域の方から「感動した」「祭りを続けられる」等の声をいただいた。それが児童の達成感や手応えにつながった。



第7学年「野菜を自分たちで生産して販売しよう ～吉名産野菜生産販売黒字化プロジェクト～」

これまでの取組を基に、自分たちで目標を設定

昨年度の先輩が夏野菜の生産販売に取り組んだことを知り、自分たちもやってみよう、黒字にしてみせるという思いをもち、目指せ黒字10万円という目標を設定し、単元を立ち上げた。

夏野菜の生産販売の結果は大赤字

地域の農家の方に協力を仰ぎ、夏野菜を育てた。そして、育てた野菜を収穫し、自分たちで野菜の選定や袋詰めをしたりポップの設置を行ったりして、道の駅で販売した。しかし、結果は1万円以上の赤字になってしまった。

ジャガイモの生産販売で再挑戦

失敗の原因を分析したところ、苗や肥料の支出が多かったこと、単価が安い野菜が多かったことが分かった。その教訓を生かして、地域の特産物で、60年前は日本一の高値が付いた吉名のジャガイモで再挑戦を図ることにした。今回も地域の農家の方に協力を仰ぎジャガイモを育て、約400kgを収穫する豊作となった。また、広報が足りなかったことも課題として挙げたため、本物のチラシを分析し、ジャガイモの販売に向けて準備を進めた。

道の駅での販売 → 完売ならず

生産したジャガイモを道の駅で販売した。当日は多くの方にジャガイモを買っていただいたが、完売することができなかった。どうするかを話し合っていたときに、道の駅の駅長の方から駅前イベントがあることを教えていただき、イベントで販売することにした。

イベントで完売 → その後

駅前のイベントで販売を行い、ジャガイモを完売することができた。前回はお客様に声をかけられなかった生徒が今回は積極的に声をかけることができた。

その後、来年度もジャガイモの生産販売がしたいという声上がり、校長先生をお願いをして、8年生でも継続して取り組むことになった。



理念を共有する

・様々な場面で学校の理念を伝え、職員のみならず、保護者、地域、児童生徒と理念の共有を図る。



運動会での学校長挨拶



学校運営協議会での熟議

探究的な学びを支える 学校運営

教室・学校と外の世界をつなげる

・「高い壁」との出会いや「本物」からの学びの実現に向け、外部連携や授業者・児童生徒の要望を支援する。



地域の施設でのインタビュー



生徒が職場体験先を探す